

学校だより

令 和 5 年 度 第 1 号 発 行 日 4月11日 練馬区立大泉第二中学校 校 長 関 基 雄

新年度を迎えて

校 長 関基雄

先週の7日金曜日に入学式があり、178名の新入生が入ってきました。いよいよ全校生徒そろって令和5年度が出発しました。がんばっていきましょう。

今年も立派な新入生誓いの言葉が読まれました(もちろん歓迎の言葉もとても立派でした)が、感染対策のため上級生の皆さんに聞いてもらうことができませんでした。そこで今年度も紙面にて紹介をしていきます。

新入生の制服が春光におどる季節がおとずれ、私たち新入生178名は無事に入学式を迎えることになりました。私は長いようであっと言う間な3年間を悔いのないように過ごしたいです。そのために何事にも積極的に挑戦し、全力で取り組みたいと思っています。中学校では授業時間が長くなったり、定期テストがあったりと、今までの学校生活から変わることがたくさんあると聞きました。環境が変わることに少し不安はあります。特に勉強面では小学校よりも内容が難しくなり、覚えることも増えるので、ついていけるか心配ですが、授業をしっかり聞き、復習することでどの教科に対しても苦手意識がなくなるように、一生懸命はげみたいと思います。

しかし、それ以上に新しい仲間や新しい学校、新しい先生とともに生活していくことがとても楽しみです。小学校では新型コロナウイルスにより、運動会が中止になったり、移動教室の短縮など規制されることがたくさんありました。そのため、体育祭やイングリッシュキャンプなどの中学校の大きなイベントがより一層楽しみに思えます。私は友達と協力して何かを成し遂げることが好きです。昨年度から新型コロナウイルス感染症対策の規制が緩和され、少しずつもとの生活に戻ってきました。今年度はさらに体育祭やイングリッシュキャンプなどみんなで協力して何かを行うことができるようになり、嬉しさと期待に胸をふくらませています。

中学校では小学校よりも人数が増え、人と関わり協力することが多くなると思います。そのために常日頃から 思いやる心をもち、友達だけでなく困っている人がいたらすぐに助けてあげられる大二中生になりたいです。ま た、はやく学校生活になれて、クラスメイト意外にも部活動や委員会活動を通して先輩方や先生と関わり、協力 できるように頑張ります。

これからの3年間でどんなことが起きるかわかりませんが時にはつらいことや苦しいことにぶつかると思います。ですが、そこで諦めずに努力し続けてそのたびに乗り越えていきたいです。この中学校生活が後悔のない有意義な時間となるように、またこれから出会う新しい友達や中学校での出来事1つ1つを大切に過ごしていきたいと思います。

最後になりましたが、校長先生をはじめとする先生方、先輩方、どうか暖かいご指導をよろしくお願いいたします

令和5年 4月7日